

任せてね!! あなたと地域のお手伝い



ひろしま シルバーだより

第127号

発行

公益社団法人
広島市シルバー人材センター
広島市中区西白島町 23-9
☎082(223)1156
<https://silver.hiroshima.jp/>
会員数(令和5年11月30日現在)
男 2,214人
女 1,387人
計 3,601人



新年のごあいさつ

明けましておめでとうございます



理事長 建部 賢次

会員の皆様におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

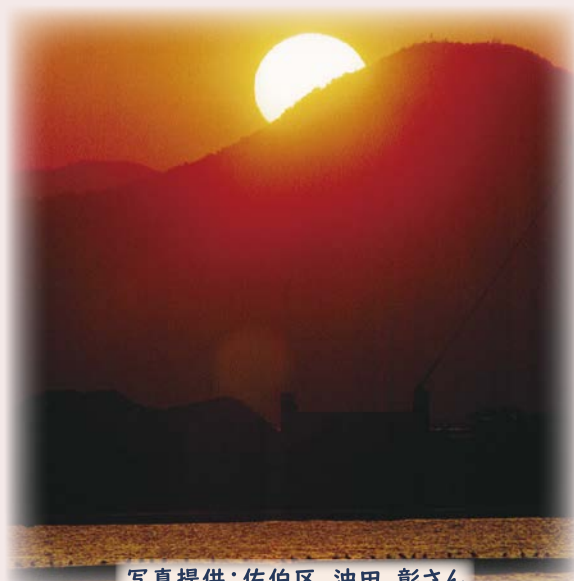
皆様には、日頃から様々な業務に精励されるとともに、ボランティア活動や各種行事にご参加いただき、厚く御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、就業の現場では、5月に開催されました「G7広島サミット」において、メイン会場となったホテルの庭園管理や、平和記念公園前の「G」と「7」の花文字による歓迎花壇づくり、さらには、平和関連施設での各種案内など、様々な場面でおもてなしの機運醸成に貢献していただきました。

地域のご家庭での困りごとをお手伝いする「てごサポートサービス(てごサポ)」では、事業開始から1年余が経過しましたが、日を追うごとに依頼件数も増加し、利用者の皆様からも高い評価をいただくなど、地域の困りごと支援の担い手の一つとして定着してまいりました。

こうした会員の皆様の熱心な就業に改めて敬意を表しますとともに、心より感謝申し上げます。

また、事業運営の面では、事務局にシルバー活性化推進室を設け、広島市との連携の下、協同労働という働き方の普及を図り、支援していくための準備に着手(詳しくは10ページをご覧ください)するなど、「新しい分野へのチャレンジ」にも取り組んだ1年となりました。



写真提供:佐伯区 沖田 彰さん
(楽々園小学校沖から撮影)

さて、今年の干支は「甲辰(きのえたつ)」です。「甲辰」には成功という芽が成長して、どんどん大きくなっていくという意味があります。

当センターにおいても、これまで会員、役員及び事務局が協力して進めてまいりました「会員の拡大」、「就業機会の拡大」、「安全・適正就業」の取組や、「新しい分野へのチャレンジ」が大きな実を結ぶ年となるよう、引き続き力を尽くしてまいります。

そして、当センターのキャッチフレーズである「任せてね!!あなたと地域のお手伝い」の精神で、地域の皆様から一層信頼されるシルバー人材センターづくりにも取り組んでまいりますので、引き続き、皆様のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

結びになりますが、会員の皆様のご健勝とご活躍を願い、新しい年が皆様にとって幸多き素晴らしい一年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のごあいさつとさせていただきます。

「シルバーの日」各地で清掃等ボランティア活動！

参加者の皆様に熱心に活動していただいたおかげで、とても有意義なボランティア活動ができました。誠にありがとうございました。



●基町中央公園東側等清掃・チラシ配布 本部

10月28日（土）、中央公園周辺でボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

午前9時40分に本部事務所を出発し、22人の会員が3コースに分かれて、クレドビルまでゴミを拾いながら歩きました。

その後、そごう広島店の周辺で、通行人へ声掛けしながら、チラシ入りティッシュ 1,300 個を配付しました。当日はひろしまフードフェスティバルが開催されていたこともあり、多くの方々にセンターの活動をPRすることができました。



●安佐動物公園剪定作業 北支部

10月21日（土）、安佐動物公園でボランティア活動を行いました。

午前8時30分に集合し、園長さんから挨拶と激励を受けた後、18人の会員が駐車場内のソテツや入退場門付近の植込の剪定作業に取り組みました。

剪定にあたっては、足場に注意したり、植込内の電線を切らないよう気を配ったりしながら、無事故で作業を終えることができました。

作業を見守っておられた園長さんにも大変好評で、感謝の言葉をいただきました。



●JR 海田市駅清掃・チラシ配布 安芸出張所

10月21日（土）、JR海田市駅前広場周辺でボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

海田町シルバー人材センターとの共同活動で、今年で4回目となり、当センターから13人、海田町から50人の会員が参加しました。

午前9時30分にひまわり大橋で当センターの常務理事、海田町の副理事長が挨拶を行った後、駅の南口と北口、ひまわり大橋周辺でゴミ拾いを行うとともに、共同で作成した啓発チラシとグッズを配布し、シルバー人材センターについてPRしました。



●JR 五日市駅清掃・チラシ配布 佐伯支部

10月21日（土）、JR五日市駅の駅前広場で、ボランティア清掃と普及啓発活動を行いました。

午前10時に南口広場に集合し、建部理事長の挨拶と実施方法等の説明の後、16人の会員が南口と北口に別れて、軍手とゴミ袋を持って駅前広場のゴミを拾いました。

清掃終了後、通行人に会員募集のチラシ入りティッシュ 1,000 個を配布し、シルバー人材センターについてPRしました。



年会費の支払いは、配分金からの控除が便利です！

会員の年会費は、事前に登録することで、配分金（4月～6月に支給する配分金）から控除することができます。振り込みの手間や手数料が不要となり、とても便利です。まだ手続きをされていない方は、ぜひこの機会に登録をお勧めします。

希望される場合は、控除承諾書の様式を送付しますので、事務局（☎223-1156）までお問い合わせください。（様式は、ホームページ（<https://silver.hiroshima.jp/>）の会員専用ページからもダウンロードできます。）

令和6年度会費控除の締め切りは2月15日（必着）です。なお、派遣就業の場合は、「配分金」ではなく「給料」となるため控除できませんので、ご了承ください。

QRコードはこちら⇒



未就業相談日（日時：毎月第三金曜日 13:30～15:30 場所：本部、支部、出張所）

会員になったが就業のチャンスがまだない方のために、毎月就業相談会を設けております。事前予約は不要です。直接各事務所へお越しください。（先着順となります。）



本川小学校平和資料館 （施設管理）

今回の訪問は、中区本川町の広島市立本川小学校平和資料館です。

本川小学校（旧本川国民学校）は、爆心地から410mと至近距離で被爆し、大きな被害を受けました。当時は、広島市で最初の鉄筋コンクリート造りの三階建校舎でしたが、外郭を残して全焼し、奇跡的に助かった2人を除き、登校していた児童や教職員約400人の命が失われました。

この被爆校舎の一部と地下室は、平和資料館として整備保存され、昭和63年に開館しています。

訪問すると、会員の橋本睦子さんが迎えてくださいました。当センターの役割は、この施設



【橋本睦子さん】

の管理と受付で、5人の会員が日毎に交替し運営しているとのことでした。



橋本さんは、「戦争の悲惨さや平和の尊さを学べるこの場所で働けることを、とても有り難く幸運だと思っています。自分自身の為にもぜひ続けていきたい。」と生き生きと語っておられました。

訪問した日は、平和学習の高校生を含め多くの来館者がありましたが、きびきびと対応しておられました。

被爆後78年経過した今でも、これだけ多くの人々の関心が寄せられていることに改めて感動しました。

**この仕事で
頑張っています**

剪 定

今回の訪問は、佐伯区美鈴が丘団地の一般住宅です。この団地は一区画当たりの面積が広いので、一般住宅といえども結構多くの樹木が植栽されています。

訪問すると、会員の藤島京子さんが迎えてくださいました。訪問した住宅も多くの種類の樹木が植えられていましたが、お一人で作業されるとのことでした。

藤島さんは、製本会社を退職後、職業訓練校の造園技能士コースで3か月間学ばれ、以降約20年間一人親方としてこの業界で活躍され、造園技能士2級を持っているベテランです。



【藤島京子さん】

年齢に応じた働き方をしたいと考えて、約10年前に当センターに入会されたそうです。

藤島さんは、「この仕事は、作業工具の重たさや暑さ、害虫対策等、大変な部分がありますが、作業後にお客さんから感謝され、そしてお金がいただけるというのはうれしいことです。好きな仕事なので、体が動けるうちは規模を縮小してでも続けていきたいと思っています。」と明るく語っておられました。

剪定は、力仕事があり、男性が多い仕事ですが、いかに綺麗に仕上げるかといった繊細さに女性の感性が生かせる仕事だと感じました。

令和5年度 地域世話人会議を開催しました

9月29日（金）、広島国際会議場にて、令和5年度地域世話人会議を開催しました。この会議は、小学校区単位に組織された地域班において、会員と事務局のパイプ役を担う地域世話人の方々にお集まりいただき、事務局との情報交換等を行うもので、78人が出席されました。

第1部では、安佐医師会病院長 土手 慶五先生に「終活する前に知っておくべき、病院と介護の仕組み」と題してご講演いただきました。第2部では、次の内容を事務局から説明するとともに、「会員動向調査」について依頼しました。

- (1) 令和5年度事業概要について
 - ・ 令和5年度の重点的取組事項
 - ・ 協同労働の普及・促進について
- (2) 地域世話人の役割について
- (3) 会員動向調査について
- (4) 行事の開催等について
 - ・ 「シルバーの日」のボランティア
 - ・ 交流カフェの開催
 - ・ 研修事業「会員研修見学会」
 - ・ 健康増進事業「ボウリング大会」
 - ・ 同好会活動の紹介
（ウォーク同好会、読書倶楽部、切り絵同好会）
- (5) 「Smile to Smile」について



会員部会「会員研修見学会」

11月10日（金）、山口県柳井市にて、会員研修見学会を開催しました。移動中の車内で、当センターの現状や今後の取組について研修しながら、目的地を目指しました。

柳井市広域シルバー人材センターが運営する「やない西藏」では、名産品の金魚ちょうちんや柳井縞について説明を聞きました。他都市の事業を実際に見学でき、会員同士の交流も深まった有意義な一日となりました。



会員部会「健康増進事業」

11月14日（火）、広島パークレーンにて健康増進事業「ボウリング大会」を開催しました。35人の会員と10人の事務局職員が、10レーンに分れて2ゲームを行いました。

参加者は、マイボール・マイシューズをお持ちの方から、ボウリングを行うのは久しぶりという方まで様々でしたが、終始和気あいあいとした雰囲気の中、けがなどもなく、健康増進を図ることができました。



シルバーふれあい農園

会員部会「農園育成事業」

サツマイモ収穫レポート

10月11日（水）、農園育成事業を実施している安芸区の「中野ふれあい農園」において、広島市立中野小学校の2年生児童とともに、サツマイモの収穫を行いました。

5月に苗の植え付けを行い、7月のつる返しや真夏の水やりを経て、



大きく立派に成長したサツマイモを収穫することができました。

今年は猛暑が激しく、生育にも影響が出ないか心配なところでしたが、無事に収穫まで迎えることができたのは、子どもたちや小学校の先生方、そしてシルバー会員の皆様のご協力があったからこそです。

大きなサツマイモを収穫でき、達成感にあふれた子どもたちの笑顔を見て、会員も大満足の様子でした。



交流カフェ

1月～5月の実施予定です。どなたもお気軽にお立ち寄りください！

本部4階 研修室

毎月最初の営業日 9:30～11:30

1月4日(木) 2月1日(木) 3月1日(金)

4月1日(月) 5月1日(水)

切り絵同好会も活動中！！

★高齢者いきいき活動ポイント対象事業(1ポイント)

佐伯支部

毎月第三金曜日 9:30～11:30

1月19日(金) 2月16日(金) 3月15日(金)

4月19日(金) 5月17日(金)

会員作品展開催のお知らせ

日程 令和6年3月2日（土）～3日（日）（中央公民館まつりに合わせて開催します）

場所 中央公民館 2階 交遊館（中区西白島町 24-36）

出展作品募集！！（書、写真、絵画、手芸、生花など1人3点まで）

申込 令和6年2月16日（金）まで

持込 令和6年2月22日（木）～2月29日（木）まで

申込及び持込ともに、当センター本部まで 電話 082（223）1156

今年度の会員作品展には、祇園ソーイング班も出展します。お楽しみに！



読書倶楽部からのお知らせ

代表・大谷さんおすすめの作品紹介

「ミステリと言う勿れ」

広島が舞台の人気映画を小説化

「天久鷹央の推理カルテ」

新感覚の医療ミステリー

「もう、聞こえない」

伏線に次ぐ伏線が織りなす衝撃の話題作

会員は本部4階の図書コーナーをご自由にご利用いただけますので、ぜひお立ち寄りください。



切り絵同好会からのお知らせ

「切り絵を始めてみたい」という方は、本部で開催される「交流カフェの切り絵コーナー」にお越しください。

しおりサイズから額縁サイズまで、大きさもいろいろ。切り絵を作った後、白い部分に色を塗ってスタンドグラス風に仕上げる方もいます。道具の貸し出しもありますので、初めての方もご安心ください。

素敵な作品を作りましょう！



会員のひろば

新春のお喜びを
申し上げます。



川 柳

川柳は、人間の喜怒哀楽を詠む文芸です。
川柳は、いつでもどこでも、メモ帳と鉛筆があれば、手軽に作れるのが良いです。
今迄に、七千句ぐらい作っています。
小説、エッセイ等、書くことが好きなんです。

中区 中野 妙子さん

『ジョウビタキの雄（バードカービング）』



鳥だけでなく、止まっている枝も、粘土や針金等を使って、本物に似せて実物大で作りました。
細やかな作業ですが、楽しんで作っています。

安佐北区 岡本欣弥さん

『早春の故郷（水彩画）』



中国山地、島根県の豪雪地帯。
見上げると、琴引山がいつも見守ってくれている心の風景です。

安佐北区 石橋 譲さん

開運!! 新春お年玉プレゼントクイズ

お正月に使われるお祝い箸は、なぜ両端が使えるようになっているのでしょうか？

- ① お肉用とお野菜用に区別
- ② ご飯用とお吸物用に区別
- ③ 自分用と神様用に区別



（応募方法）

はがきの裏面に、お名前・住所・年齢とクイズの答えをご記入のうえ応募ください。
宛先〒730-0005 広島市中区西白島町 23-9
広島市シルバー人材センター お年玉プレゼント係
正解者の中から抽選で、10名様に図書カード（1,000円）をプレゼント。

締切：令和6年1月25日(木)必着

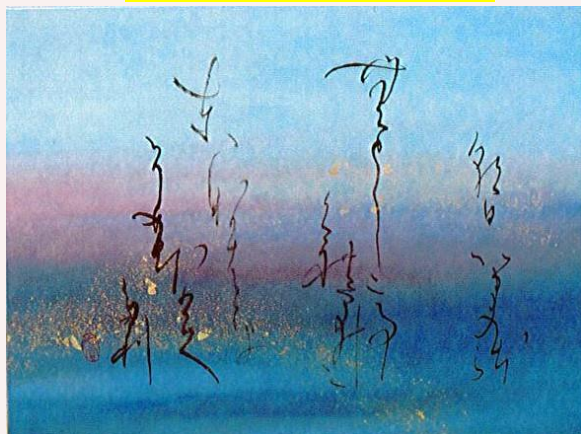
～達人たちの夢2023～



9月に開催された「広島市高齢者作品展」に行ってきました。
織細で、長年コツコツ努力された秀作が数々ありました。
シルバー人材センターも共催しており、ソーイング作品の展示販売もありました。素敵な手作り作品が安価で販売されていましたよ。

西区 宮原真理子さん

『清水比庵（かな書道）』



かな書は読みづらいと言われていますが、文字を読むというより平安時代をイメージし、黒・白（かすれ）の全体バランスで雰囲気を感じて見ていただければ良いのでは…

清水比庵（秀）は高梁市出身で、「今良寛」といわれる歌人・書家・画家・政治家

安佐南区 石橋佳子さん

朝日いま上らむとしてくれなるに
東なかばを染めばかしたり

清水比庵

R5.5.4 中国5県制覇 道の駅完走



道の駅は、「道路にも駅があって良いのでは」との提案から始まり、中国地方では108ヶ所あります。

約5ヵ月で中国5県制覇。冬の県境越など苦労しましたが、近くの温泉に宿泊したのも良い思い出になりました。

佐伯区 村上浩己さん

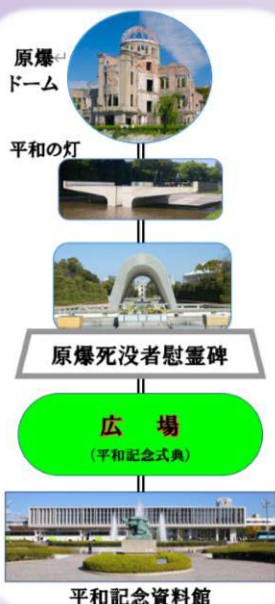


10月29日(日)、素晴らしい秋晴れの中、ウオーク同好会の皆さんと宮島散策に出かけました。それにしても観光客の多さにびっくり。宮島到着後、さっそく出発、満潮の海を眺めながら大改修を終え、真紅に輝く大鳥居を目指します。

観光客（ほぼ外国人）の間をぬって大聖院下で休憩、もうひと踏み張り紅葉谷に着いたら昼食が待ってますよお〜。鹿に昼食やおやつをねだられながらも断固死守!! 五重塔、真横に伸びた龍髯（りゅうぜん）の松のたくましさにびっくりし、商店街で揚げもみじや焼ガキの食べ歩きなどを楽しみ、帰ってみたら本日一万歩。少しの疲れと充実感で大満足の日でした。次回の春のウォーキングも楽しみにしています。

安佐北区 木建佳子さん

平和の基軸



原爆ドーム・平和の灯・慰霊碑・資料館は、直線上に並んでいます。この基軸は、核のない恒久平和を願うラインとして遮断しないように、市内の建物は工夫して造られています。

（編集担当）

まちかど情報

【開運金持十二支“辰”】

今年は『辰年』です。皆様に開運をもたらす良い年でありますように！

五日市のコイン通りで見つけました。ぜひ来て、撫でてみてください。

ちなみに愛妻と愛娘が辰年生まれです。

佐伯区 沖田 彰さん



撫でるときつと、いいことがあるよ！
開運金持十二支 辰

会員の皆様からの投稿を募集しています！

趣味・旅・近所の情報など、どんなことでも大歓迎です。お気軽にお寄せください。ご希望により、取材にも行きます。

申込：本部事務局管理係（中野・中田まで）

223-1156 Mail:hirosima@sjc.ne.jp



安全・適正就業部会報告

傷害事故及び賠償事故の発生状況

（各年度 10 月末現在）

	5年度	4年度	差
傷害事故	(2件) 18件	(6件) 13件	(△4件) 5件
賠償事故	12件	21件	△9件
計	30件	34件	△4件

（ ）内の数字は就業途上の事故件数



安全はすべてに
おいて優先する

令和5年10月末現在、傷害事故は前年度同時期に比べて5件増加しているものの、賠償事故は9件減少しています。

傷害事故18件の内訳は、転倒が最も多く6件（就業中5件、就業途上1件）、転落が4件、激突が2件、激突され、切れ、交通事故、動作の反動、蜂刺され、トゲ刺され事故が各1件です。

毎年、傷害事故のうち転倒事故が約4割を占めています。転倒による骨折がきっかけで寝たきりになってしまうことも。転倒事故は就業場所だけでなく家の中でも起こりますので、周囲の危険な箇所をチェックして事故にあわないように注意しましょう。

賠償事故12件の内訳は、飛散させたもので損壊が7件、器具・用具を接触させて損壊が3件、汚損させたもの、その他の事故が各1件です。

業種では、草刈り、剪定での事故が12件のうち11件を占めています。作業前には危険箇所をチェックし、メンバー全員で作業方法等を確認して作業に入りましょう。

全国の安全スローガンは、「安全は 無理せず 焦らず 油断せず」です。安全意識を持って就業しましょう！



安全な就業はすべてに優先します

●安全心得10ヶ条を守りましょう！

- 1 就業は安全第一を心がけ、急いだりあわてたりしないようにしましょう。
- 2 器具類は使用する前に必ず点検しましょう。
- 3 服装・履物は作業に合った動きやすいものにしましょう。
- 4 就業前は準備体操をして体をほぐしましょう。
- 5 加齢による諸機能の低下を十分に認識し、無理をしないようにしましょう。
- 6 就業現場は常に整理整頓を心がけましょう。
- 7 共同作業では、合図・連絡を正確に行いましょう。
- 8 帰宅するまでは就業のうち、交通事故に気をつけましょう。
- 9 健康には常に注意し、健康な状態で就業するようにしましょう。
- 10 就業する前日には、十分に睡眠をとるように心がけましょう。



「安全スローガン」と「ヒヤリ・ハット体験記」募集中!

応募資格 広島市シルバー人材センターの会員
 募集期間 令和6年1月4日(木)～令和6年1月31日(水)
 応募方法 専用の応募用紙などに住所・氏名・電話番号・会員番号を明記し、郵便又はファクス等で応募してください。

記念品進呈



「安全スローガン」は、ひとり2点以内
 「ヒヤリ・ハット体験記」は、ひとり1点
 宛 先 〒730-0005 広島市中区西白島町 23-9
 広島市シルバー人材センター事務局 企画係（担当 上田・國崎）
 FAX: 082 (223) 8528 e-mail: hiroshima@sjc.ne.jp

【応募上の注意】

- ・ 自身で創作した未発表作品に限ります。応募作品は、返却しません。
- ・ 「安全スローガン」の作品（最優秀作品及び優秀作品）は、安全就業の啓発などで活用させていただきます。
- ・ 「ヒヤリ・ハット体験記」は、シルバーでの就業中または就業途上で、事故にはならなかったけれど危なかった体験談を400字以内で、タイトルをつけてください。
- ・ 最優秀作品は、会報誌「ひろしまシルバーだより（令和6年5月号）」で発表します。

交通安全講習会の参加者募集

安全グッズ進呈

協力 広島市道路管理課安全対策係

【講習会の実施日と開催場所】

令和6年1月15日(月) 佐伯区地域福祉センター
 18日(木) 安芸区民文化センター
 19日(金) 安佐南区地域福祉センター
 30日(火) 広島市シルバー人材センター本部
 （時間は、いずれも 14:00～15:30）



毎年多くの方々に参加していただいている講習会です。
 近年発生している事故から学ぶ高齢ドライバーの安全運転について、DVD映像を活用した講習を予定しています。
 お申込みは、1月12日(金)までにシルバー本部へ

申込先 電話 082 (223) 1156
 申込期限 令和6年1月12日(金)
 お問い合わせ 企画係 上田・國崎

会員の「緊急連絡先」の更新について(お願い)

会員の皆様には、就業中の怪我など緊急の際に使用する「緊急連絡先」を入会時にお知らせいただいておりますが、年月の経過等により連絡がつかない場合があります。万が一の事態に備え、「緊急連絡先」に変更が生じたときは、速やかにお近くの事務所へ連絡をお願いします。



「新しい分野へのチャレンジ『協同労働』の普及に向けて」

1 経緯

広島市では、多様な働き方を実現しつつ、地域の活力低下や担い手不足等の地域課題の解決に取り組む手段の一つとして、協同労働の全市的な普及を進めています。

こうした中、地域とのネットワークや多様な人材を有し、活力ある地域社会づくりに寄与することを目的に掲げる当センターとしても、その取組に賛同し、広島市と連携して協同労働の一層の普及に向けて取り組むこととしたものです。

「協同労働」は、皆が自らできる範囲で出資し、皆が対等な立場でアイデアを出し合っており、人と地域に役立つ仕事に取り組む仕組み（働き方）です。

これまで、広島市内では、32団体300人以上（令和5年3月末）が協同労働を活用したプロジェクトにより活動し、地域コミュニティの活性化に寄与しています。

協同労働の仕組み



2 取組の方向性

令和7年度を目標に、当センターの組織を、現行のシルバー事業を実施する「シルバー人材センター（従来どおり）」と、協同労働の普及や各種の支援を担う「協同労働支援センター」の両機能を有する新組織に再編します。なお、「協同労働支援センター」は「シルバー人材センター」とは別会計の独立した部門として設置します。

こうして協同労働を普及していくための体制を整えるとともに、両センターの連携を通じて、幅広い世代を対象に地域貢献を含めた多種多様な働き方を支援することによって、地域コミュニティの活性化に貢献していくことを目指していきます。

3 協同労働支援センター」の業務内容

「協同労働支援センター」では、次の項目に係る様々な事業を実施する予定です。具体的な業務内容の検討や、新部門設置のための定款の変更等の諸手続きについては、令和5年4月に当センター内に設置した「シルバー活性化推進室」において対応していきます。

- ・協同労働の周知・啓発（各種広報の実施、事例発表会・勉強会の開催等）
- ・協同労働団体の立ち上げ・伴走支援（相談窓口の設置、補助金の情報提供・申請支援等）
- ・協同労働団体への活動支援（技術研修の実施、専門家派遣、コンサルティング業務等）

4 シルバー事業との関係

令和7年4月から始まる協同労働の普及に向けた取組と、シルバー事業との関係を整理すると、次のとおりとなります。

▶ シルバー人材センターでの就業等

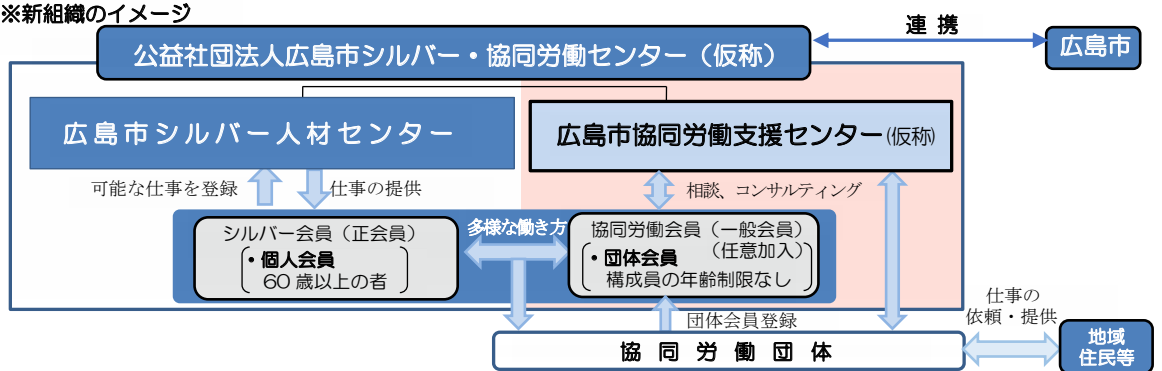
シルバー人材センターと会員の皆様との関係や、皆様の働き方に変更はありません。

会員登録から仕事（請負や派遣等）の提供、就業といった一連のシルバー事業は、これまでと変わりはなく、配分金や賃金、会費の扱い等についても同様です。

▶ 期待される効果

協同労働の普及に取り組む中で、会員の皆様にも協同労働団体に参画する機会が得られることで、働き方・働く機会の選択肢の増加や、地域貢献の機会の増加といった相乗効果も期待できます。

※新組織のイメージ



◎今後も、随時、皆様に協同労働の取組等について情報提供していきます。

配分金に関わる確定申告について

シルバー人材センターの仕事をし得た『配分金』は所得税法では「雑所得」として取り扱われますので、課税対象者になると思われる会員の方は、各自において申告が必要となります。計算方法などは下記の事例を参考にしてください。※令和5年分の配分金支払証明書は、1月下旬に発行予定です。

なお、派遣労働については別途ご案内いたします。

〔例1〕：会員の収入が配分金の場合

$$\left(\text{配分金} - \text{配分金の特例控除(55万円)} - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他所得控除} \right) \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

※会員の所得が配分金の場合、103万円までの収入について所得税が課税されません。

〔例2〕：会員の収入が配分金と公的年金等複数ある場合

$$\left\{ \left(\text{配分金} - \text{配分金の特例控除(55万円)} \right) + \left(\text{公的年金等} - \text{公的年金等控除額} \right) - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他所得控除} \right\} \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

※例1・例2ともに「配分金」が55万円未満の場合、その配分金の特例控除額は、「配分金相当額」になります。

配分金収入、公的年金収入以外の収入のある方は、事例の取り扱いと異なりますので、最寄りの申告会場またはe-Taxホームページをご確認ください。



老人クラブ入会のご案内

60歳以上の方なら、どなたでも参加できます。

クラブに参加すると友だちが増えます。

新しい世界が広がります。

知識や経験を活かす場があります。

あなたもクラブに参加し、仲間といっしょに明日を実りあるものにしませんか。

体験参加や一般（未加入）の高齢者を対象にした活動や事業に取り組むクラブや老連も増えています。

気軽に参加ください。



お問い合わせ

中区老人クラブ連合会	082 (246) 2550
東区老人クラブ連合会	082 (567) 7607
南区老人クラブ連合会	082 (284) 4331
西区シニアクラブ連合会	082 (233) 2929
安佐南区いきいきクラブ連合会	082 (876) 3877
安佐北区老人クラブ連合会	082 (814) 0396
安芸区老人クラブ連合会	082 (888) 6810
佐伯区シニアクラブ連合会	082 (943) 3357
(公財)広島市老人クラブ連合会	082 (207) 3850

♥ 広島市地域女性団体連絡協議会 ♥

広島市南区にありますBIG FRONT 5階にて市女連文化教室を開催しております。

月曜日	17:00～	いけばな龍生派
水曜日	11:00～	のばら会 呼吸と発声
	13:30～	フラワーアレンジメント
	13:30～	書道
	14:00～	のばら会 シニアヨガ
木曜日	12:30～	いけばな小原流
		かご編み
金曜日	13:00～	茶道裏千家
	13:30～	ヨガ
	14:30～	楽々書（自由創作書道）
土曜日	13:30～	書道（かな文字）
	13:30～	書道

年齢や男女は関係なく入会できます。

見学も可能です。ぜひお立ち寄りください。

お問い合わせ：電話 082 (568) 0207

事務局の受付：10:00～16:00（月・水・金）

● 令和6年度「植木スクール」受講生大募集

● 事前説明会

日 時：令和6年2月19日（月）10：00～12：00（会員向け）
令和6年2月20日（火）10：00～12：00（入会予定者向け）

場 所：本部4階 研修室



● 植木スクール受講要件等

- ① 募集人員：20人程度（受講生は後日面談により決定）
- ② 実施時期：5月上旬～7月上旬・9月上旬～10月上旬の間、延べ50日間
- ③ 受講場所：講義 本部4階研修室、実技 公共施設等
- ④ 受講料：無料（交通費・昼食代の支給なし）
- ⑤ 受講終了後は必ず当センターの剪定業務に就くこと。
- ⑥ 剪定道具（8尺の三脚等）を運搬できる車両を所有しているか、または所有できること。
- ⑦ 実習道具を準備できること。（新規購入の場合、3万円程度が必要）
- ⑧ 延べ50日間の講習を休まずに出席できること。

※ なお、剪定業務に従事を希望される会員の方は必須となっています。

◆ 申込先 電話 082（223）1156 ◆ お問い合わせ 業務第二係 窪田・竹崎まで

会員専用サイト

😊 Smile to Smile に登録しましょう！

Smile to Smile（スマイル トゥ スマイル）は、シルバー人材センターと会員とのコミュニケーションツールです。「センターからのお知らせ」や「就業情報」、「配分金明細の確認」など、センターからの情報をいち早く受け取ることができます。

登録を希望される方は、センターまでご連絡ください。（Tel223-1156）

サービス利用までの流れ（概要）



就業情報



配分金明細の確認



交流カフェやスマホ教室で登録作業をお手伝いしています。事務局の職員が対面で、一つずつ作業を進めていきますので、ご自分のペースでゆっくりと行うことができます。

次回（5月）のシルバーだよりは、WEB配信（ホームページに掲載）のみで、郵送による配付は行いません。スマホや携帯電話に送付される「お知らせメッセージ」からホームページにアクセスしてください。